

ほんべつ 議会だより

No.62

平成24年8月1日発行



すこやかに育むことを願って

7月11日 1歳6ヵ月児健診（健康管理センター）

第2回定例会

平成24年度一般会計他5会計の補正予算等を可決

平成24年第2回定例会は6月11日に開会し、一般質問のほか、一般会計他5会計の補正予算、本別町印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正などを審議し、全て原案どおり可決しました。審議された主な内容は次のとおりです。

一般会計補正

中央公民館エレベーター設置

問 エレベーターをつけるにあたり、障がいを持つ方、高齢者の方のための階段昇降機が撤去されるようだが、エレベーターを使用する際には障がいを持つ方や高齢者の方が優先されるか。

答 3人用小規模のエレベーターを設置しますが、使用にあたりましては、障がいを持つ方、高齢者の方を優先していきます。



エレベーターの設置場所

地域ブランドづくり

問 ①ことしの活動の具体的な概要は。

②ものづくり館のオープンから2カ月経過したが利用状況は。

答 ①昨年に引き続き、地元の小麦、乳製品を活用した物づくりのブランド事業を進めていきます。

ものづくり館を拠点に講師を招き講座を開きながら、担い手を作っていく取り組みをします。

②4月23日からスタートして5月まで、町主催の講習会も含め8団体116名の利用がありました。6月中旬現在、150名ほどの申込みや利用実施があります。

老人福祉センター、ふれあい交流館、勇足生きがい館、仙美里地区公民館のイスとテーブル

問 住民の方からイスやテーブルが重いとの多くの意見があるが、購入の場合に重さは考慮されたのか。

答 老人クラブなどの、高齢者の利用割合の高い施設や、葬儀での利用が多い施設、さらに介護予防教室の参加者も

増えていることから、地域の要望を踏まえ、高齢者の方でも簡単に移動、収納ができる軽いテーブル、イスの購入を進めます。

ふれあい交流館、世代交流館、北地区交流センター、勇足生きがい館改修工事

問 全体で、非常に大規模な工事のようだが、利用する住民の皆さんに不便をかけないように考えているか。

答 地域の皆さんとも相談をしながら時期をずらすなど、支障のないように考えています。



北地区交流センター

平成24年度 各会計補正予算

会 計	(補正額) 補正後の額	主 な 内 容
一 般 会 計	(2億3,342万円) 65億3,765万8千円	庁舎改修工事(農林課移設) 介護基盤緊急整備特別対策事業 (防災改修等整備特別対策事業)[主なもの] ・総合ケアセンターLED化等 ・老人福祉センター他軽量テーブル・イス ・児童館改修工事 ・中央公民館エレベーター設置 森林整備地域活動支援事業 農産物ブランドづくり推進事業 都市公園安全・安心対策緊急総合事業 ・義経公園園路整備工の追加 公共土木施設災害復旧事業(5/4大雨)
特 別 会 計	国民健康保険 (351万2千円) 12億6,838万3千円	特定健診未受診者・特定健診指導未 利用者対策事業
	介護保険 (236万6千円) 8億1,408万4千円	地域ケア多職種協働推進等事業活用 ・総合相談機能の強化
	介護サービス事業 (32万7千円) 2億8,481万円	食器消毒保管庫購入
	公共下水道 (60万4千円) 4億9,789万9千円	終末処理場機械器具故障に対応する 修繕料
水道事業会計	(37万8千円) 2億3,398万2千円	浄水場機械器具故障に対応する修繕料
病院事業会計	(10万円) 15億9,247万6千円	寄付金の医療施設等整備基金積立

農林課一階に移設

問

①平成22年の庁舎の耐震工事時に一緒にではできなかったのか。

②地下には男性ロッカー室と職員組合の事務所を置くのとこ
とだが、きわめて、地下は人目
につきにくいと考えられるが、
防犯対策は。

答

①耐震のときにもいろいろ検討したのですが、補強柱の位置やスペースが狭いなど、なかなか実現には至りませんでした。

全体の工事請負費

問

補正予算の議決後の入札発注について、早急に対応するべきと思うが。

答

福祉関係の施設12施設、農林課の1施設の改修、災害復旧が3本とありますので、基本的には、急いで執行

②防犯の関係につきましては、何かあったときにはブザーを押すと2階や警備員室のほうに防犯ベルが鳴るなどの形で、対応を考えています。



LED化されるケアセンター事務室

していきたいと考えています。
福祉施設の6施設については、LED照明への取りかえによる節電対策も含まれており、工事については早急に執行できるように最大限の努力をします。

条例改正

本別町印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正

日本に入国・在留する外国人が年々増加していることなどを背景に、市町村が日本人と同様に、外国人住民に対し基礎的行政サービスを提供する基盤となる制度の必要性が高まっていることから、国の法律が改正されたので、条例を改正するものです。

第2回臨時会

開催日 4月25日

平成24年第2回臨時会において次のとおり可決されました。

- ・本別町税条例の一部改正
- ・本別町国民健康保険税条例の一部改正
- ・固定資産評価審査委員会委員選任についての同意

平成24年4月30日に任期満了となる

固定資産評価審査委員会委員に

前田時男氏

(北8丁目)

の再任に同意しました。

一般質問

4名の議員から10問



経済

市街地の空き店舗などに関わる対策は

答 空き店舗を利用するように起業家支援事業をスタートさせました



大住啓一議員

を行い、事業等を行う時は空き店舗の利用を図り、空き地には簡易的なプレハブ等を置き地域の交流の場や朝市などに活用すべきと思いますが、町長の考え方を伺います。

大住議員 本町の市街地は、近年空き店舗などが著しく増えています。商工会への加盟件数も、平成14年は328件で現在は286件となっており空き店舗などの対策が急務だと思います。

本町としても市街地の空き店舗、空き家の検討・対策を講じ、商店街の活性化を図っているものと理解しています。

今後は、各界各層の方々の意見交換

大通り北4丁目付近



高橋町長 本町の将来を見据えて企業が活性化していくための起業家の支援事業をスタートさせました。空き店舗を活用する場合は、100パーセントを補助することとし、

空き店舗対策を重点に置いた事業なども取り進めたいと考えています。私のイメージでは、朝市的な取り組みは行ってきました。

起業家支援事業は弾力的にかつ速やかに対応できる内容としていきます。事業を実施することで町の元気な賑わいを取り戻していけるように、と思っています。



暮らし

町国保病院の窓口業務委託について

答 不明金が生じる事態が起きたことは、まことに遺憾であり、町民の皆様は深くおわびを申しあげます

大住議員 町国保病院の窓口業務は委託業者との契約により運営されていると認識しています。先の議員協議会において患者さんが支払ったお金が未納扱いとなっている旨の説明がありました。内容は、患者さんが支払った額が高額であること、対象となる患者さんが複数であること、更に捜査当局へ相談等を行った事が報告されました。

このことは、町民の皆さんに利用をいただいている町国保病院で生じたことです。これまでの経緯と町としての対応を伺います。

高橋町長 平成23年度の決算の事務処理作業中に医療費の一部負担金に矛盾点を発見しました。確認の結果23年度分18名で20件、額にして111万715円の不明金があることを確認しました。

とを確認しました。

このような事態が起きたことは、まことに遺憾であり、関係機関にも情報の提供をさせていただきます。

一日も早く原因の究明に至り、状況がはつきりすれば、関係機関にも情報の提供をさせていただきます。



町国保病院

本別町地域防災計画について

答 防災に対する心構えや、備え、避難所を記載したガイドマップを全戸に配布します

大住議員 本別町では本年3月に北海道の地域防災計画に沿った予防計画と災害応急対策計画を追加し見直しを行っています。

① 本年4月に配布された本別町地域防災計画書はどの範囲で配布しましたか。又、北海道からの修正案の提示の経緯はどうなっていますか。

② 防災ガイドマップを配布する場合の説明はどの様に考えていますか。

③ 土砂災害警戒区域等の指定について北海道から町長の意見を求められているのとありますが、経緯と現在の状況について伺います。

高橋町長 ① 配布先は、防災会議委員、町議会議員、各小中学校、各課部局です。

修正内容は、地震対策・国の基本計画、道の地域防災計画の内容と整合性を図る・課題に対応する等が主な内容です。

② ガイドマップは、本年度中に全戸配布を予定し、自治会連合会役員会等で説明をします。

③ 道からの返事は届いておりませんが、指定されることにより、保安林の見直しもされるものと考えています。



避難場所になっている中央公民館

不明金発生で業務委託責任と今後の委託の在り方は

答 委託契約には対応が明示されており、今後も必要な事項は逐次入れて契約します



阿保静夫議員

阿保議員 ① 病院での111万7155円の不明金発生を受け、町民の皆さんへの情報公開についての考え方は。

② 町として警察への届け出は行なったのでしょうか。

③ 町が結んでいる委託契約の、今後の在り方についてどのような見解ですか。

高橋町長 ① 公表が原則ですが、捜査側の依頼も含め判断し、公表できないこともありえます。事実関係が判明次第、逐次情報公開します。

② 町として警察に届けたわけではありません。警察には委託会社が届け出て、捜査をお願いしています。

③ 委託契約では、事故等があった時は書面による報告を

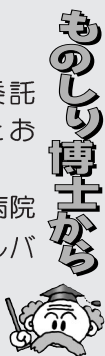
規定しており、今回、その中に警察に届けることや不明金の弁済等、委託契約に基づく対応がされています。

現在、町全体では67の保守点検含め、218の事業委託を行っており、住民サービスの向上を図っています。委託責任は町にありますので、そのことを踏まえしっかりとやっていきます。

町の業務委託状況とは

平成24年度は、218の委託があり、主なものは次のとおりです。

ごみ収集43,575千円、病院窓口19,719千円、スクールバス17,916千円、本別公園維持管理12,215千円。



一括交付金とは

地域のことは地域が決める地域主権を確立するため、国から地方へのひも付き補助金（国が、特定の政策目標を達成するため、都道府県や市町村、企業、民間団体、個人などに交付する経費）を廃止し、基本的に地方が自由に使える交付金のこと。

各府省の枠にとらわれず、ブロックの政策目的の範囲で、いかなる政策にどれだけの予算を投入し、どのような地域を目指すのかを住民自身が考え、決めることができます。



町道の整備（舗装）の推進は

答 補助メニューは無いが、一歩でも進むべく検討中です

阿保議員 とりわけ農村部には未舗装の町道が相当数あります。中には20年以上も地域から要望されているところもあると聞きます。以前と比べ農業分野での補助メニューも無くなっている中、町道整備は厳しい状況と考えます。しかし、地域住民の皆さんにとっては、5年後、10年後という一定の整備計画や方針を示すことが重要だと考えますので見解を伺います。



舗装が望まれる町道

リレー方式とは

後継者のいない離農予定農場を元気な農業をやりたいという人を受け入れて、農業経営の指導をしながら経営を継承していく方法で、運動会のバトンタッチをイメージした方式のこと。



ものしり博士から

高橋町長 国の財政事情に大きく影響を受けてきており、道路整備事業の見直しが行われました。道路整備についての国の判断基準は「費用対効果」となっていますが、これでは地方の道路整備はできません。

最近、「一括交付金」の話もあるが、その方向をしつかりと見定めながら有利な制度の活用に努力します。

地域の要望がある中で優先順位など含め、担当課内部で調整しています。いろいろな工夫と工法を駆使して努力していきたいと考えています。



農業

新規就農者の受入れは 答 リレー方式で積極的に



小笠原良美議員

成、確保は、最重要課題と受け止めています。

②専用窓口についてはどのような方式がよいのか検討し、行政と農業関係機関が共通認識を持ち、現場の声をいただき、新規参入しやすい条件づくりをしながら基幹産業を守る体制づくりを進めます。

本町としてはリレー方式で積極的に取り組んでいきたいと考えています。

小笠原議員 ①町策定の農業基本構想や第7次農業振興計画に、農外からの新規就農が実現できるシステムを構築する必要があるとしています。過去10年間の取り組みの成果と課題は。

②新規就農者の受入れを人口増政策ととらえ、専用窓口の設置も含め検討すべきでは。

高橋町長 ①農外からの新規就農者は10年間0人です。

本町の農地価格は他町村と比べると一定の金額を推移しており、新規就農が難しい現状にあります。10年後の農家戸数の推計を考えたとき、新規参入を含めた担い手の育



池北三町関係機関と新規就農者交流研修会

TPP参加阻止へ今後の運動は

【答】暮らしと国の将来にかかわることと認識し、行政も先頭に立って頑張ります

阿保議員 TPP参加阻止の運動を本町、十勝、北海道は先進的に取り組んでいると考えます。

報道ではTPP参加9カ国の中で「脱退もありえる（チリ）」、「アメリカ提案に反対（オーストラリア）」などとのこと。道内では相次いで集会が開催され、そして参加団体も増えています。

今大切なことは継続的な運動です。農協はじめ、すでにゼロ関税になっている木材・林業はじめ関係団体との定期的な協議等、町として行っていく考えはないか伺います。



TPP参加阻止を訴えるバッジ

ものしり博士から

森林経営計画とは

森林所有者等が自発的に立てる森林の経営に関する5年間の計画です。

計画内容は、面的なまとまりのある森林において一体的な整備を図り、森林施業の集約化を進め、持続的な経営を確保し、森林の有する多面的機能の発揮を図っていくための長期方針を定めた（路網の整備等を含む）計画を作成する制度です。



高橋町長 TPPは農業対経済界の問題でなく21分野に及ぶ大変な問題です。未来に禍根を残さないように、また、暮らしや日本の将来にかかわる問題なので、行政が前に出てがんばるべきだという思いで取り組んでいます。

各団体と役割分担しながら進めてきましたが、さらに林業会、商工会含め力を借りながら運動を進めます。



産業

森林整備計画の進捗状況は

【答】森林組合に委託して森林経営計画を策定することになっています



高橋利勝議員

高橋議員 森林整備と林産業の振興にかかる次の2点について伺います。

- ① 森林・林業再生プランに基づいて、本町でも森林整備計画が策定され実施されていますが、進捗状況は。
- ② 国の法律に基づき、道も公共建築物等における地域材の利用を進めています。本町の現状は。

高橋町長 ① **森林経営計画**につきましましては、森林組合に委託して、受託した森林組合が集約化施業に必要な調査及び合意形成などを行いまして団地を設定して、森林経営計画

を策定することになっています。また、路網整備につきましましては、現在、林道7路線、作業路14路線を開設し森林整備に利用しています。

森林経営計画の中心となる森林施業プランナーの育成については、森林組合及び林業事業体と連携を持ちながら育成を考えています。

② 本町としても道と町が一体となつて公共建築物を初めとする、さまざまな分野での地域材の需要拡大を進めることが重要と考えています。



除伐作業中



観光

きらめきタウンフェスティバル開催に向けての考えは

答 直前のアクシデントに対し、急遽変更することは難しいですが、実行委員会の皆さんと協議をして参ります

大住議員 きらめきタウンフ

ェスティバルは、昨年台風などの影響で中止となりました。多くの町民の皆さんが落胆した事と理解しています。

昨年のような大きな災害の場合、規模を縮小したり、順延とするのか様々な選択肢があるとおも

います。このフェステ

イバルは、

町内の大き

な団体のほ

とんどが参

加し協力を

しています。

更には町民

の皆さんが

一番楽しみ

にしている

イベントで

もあります。

これから

2010年きらめきフェスタ



実行委員会を開催し色々協議をするものと認識しています。が、フェスティバルの開催には柔軟に対応すべきと思いますが、町長の考え方を伺います。

高橋町長 今年は、9月1日・

2日の両日にきらめきタウンフェスティバルの開催を予定しています。

このイベントは、農協・商

工会・建設業協会・観光協

会・自治会連合会など多くの

団体の皆さんに運営に当たっ

ていただいています。

直前のアクシデントに対し、

急遽変更することは難しいで

すが、実行委員会の中でしっ

かり協議をし、開催にこぎつ

けたいと考えています。



教育

学校現場・登下校時における不審者への対応は

答 不審者侵入マニュアルの作成、全校集会、学級活動で指導しています

高橋議員 帯広市内で発生し

た金づち殴打事件の容疑者は、犯行の翌日、刃物を購入して母校を訪れるという大変ショックなこととなりました。そこで以下3点について伺います。

① 学校現場における部外者訪問に対する基本的な考え方、対応は。

② 学校現場、登校、下校時

における不審者への対応は。

③ 不審者に対する考え方は。

中野教育長 ①各学校におき

ましては、身元の確認、訪問

の用件の聞き取り、受付簿へ

の記帳など、所定の手続きを

厳重にしています。

② 学校内での不審者に対し

ては、不審者侵入の対応マニ

ュアルを作成して対応してい

ます。

また、登下校時の対応につ



本別中央小学校

いては、全校集会や学級活動を通して指導しています。

さらに、登校時は「すきやき隊」登下校は「青色回転パトロール」など地域の支援をいただいています。

③ 来校者への対応については失礼のないよう丁寧に、慎重に対応するよう学校にお願いしています。

意見書

第2回定例会では4件の意見書が提出され原案可決されました。意見書の要旨は、次のとおりです。

【要旨掲載】

北海道地域最低賃金の大幅な改善を求める意見書

北海道の非正規労働者比率は4割と高く、低賃金・最低賃金に張り付く賃金体系が多い地域です。今年度の北海道地域最低賃金の改定に当たっては、生活保護費とのかい離（差）を解消し、働く者が経済的に自立可能な水準への改定を求めます。

提出者 黒山久男

可決

森林・林業・木材産業施策の積極的な展開に関する意見書

森林整備を着実に推進し、森林の多面的機能を持続的に発揮することともに、林業の安定的発展と山村の活性化を図っていくために、「森林・林業基本計画」等に基づき、森林・林業の再生を図るとともに、東日本大震災の本格的な早期復興を図るため、必要な木材を安定供給できるよう取り組むことを求めます。

提出者 黒山久男

可決

地方財政の充実・強化を求める意見書

安心できる社会保障制度を確立するため、安定した財源が重要である。被災自治体復興費は、通常の予算とは別に計上し、少子高齢化、農林水産業の再興、環境対策など、2013年度予算においても2012年度と同規模の地方財政計画、地方交付税を求める。

提出者 高橋利勝

可決

義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2013年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書

以上を実現するよう
要請する。

提出者 高橋利勝

可決

視察訪問団来町

福祉でまちづくり他5/16



神奈川県大井町議会18名

福祉でまちづくり7/5



福島県天栄村議会13名

農産物ものづくり館7/9



美幌町議会 8名

行政報告

6月11日第2回定例会において、町長から行政報告がありました。(抜粋)

23年度決算見込み

一般会計の決算見込みは、歳入70億6,161万6千円で、歳出が69億6,784万2千円となる見込みです。国民健康保険など6特別会計を合わせた歳入決算見込み総額は31億2,901万1千円で、歳出は30億3,245千円となる見込みです。病院事業会計の決算見込みは、収入が12億7,532万5千円、支出が13億5,139万5千円となる見込みで、平成23年度末の未処理欠損金は15億5,719万5千円となる見込みです。

町税等の収納決算見込み

23年度分普通税(町民税、固定資産税、たばこ税など)の収納済額は約9億1,578万円で、98.5%の収納率、前年度比0.1ポイント減。国保税は約3億535万円で94.2%の収納率、前年度比0.1ポイント

トの減となりました。

消防広域化に向けた検討経過について

平成11年9月に設置した広域行政体制整備検討会における十勝圏レベルでの広域化の検討を開始して以降、平成21年4月より十勝圏複合事務組合に消防広域推進室を設置し、検討を行ってきました。

6月4日の市町村長会議において、これまでの議論を踏まえ十勝圏広域消防のスタート時の姿(調整(案)のたたき台)作成に当たり、次の8点の基本的な考え方に基づき具体的な議論を行うっていくことを確認しました。

①広域化のスタート時点は平成28年4月1日とし、通信指令システムの効率的な運用を第一に考え、まずは消防本部を統合し、指揮指令系統の一元化を図ること。

各市町村の署・所の運営については、現行どおりスタートし、いわゆる自賄いの解消については、これまでの論議を踏まえ、今後も検討すること。

②広域消防の事務処理は、新たな一部事務組合を設置し対応すること。



本別消防署

③消防本部の統合は、広域化の目的である住民サービスの向上と財政の健全化の両面におけるメリットを打ち出すこと。

④広域化後、5年を目標に、給与表の統一や広域人事異動などを実施し、効率化を図ること。

⑤消防広域化の検討を進めるに当たり人員の一番多い帯広市の諸制度に合わせていくことが最も効率的であるという考え方を基本としたこと。

⑥消防団は、広域化後も地域密着型の特性を活かすため、現行どおりとしたこと。

⑦医療機関との連携、福利厚生、財産取扱、防災・国民保護担当部局との連携などの新たな項目については、署長または担当課長レベルで検討を進めていくこと。

⑧細部にわたる調整方針については、市町村長・副

市町村長・担当課長・署長会議の場において詳細に検討するとともに、検討過程で出てくる新たな課題について抽出し、解決策を探ること。

本町としては、これまでどおり消防体制の機能を低下させることなく町民の皆さまの安全、安心の確保をしっかりと見据えながら、検討していきたいと考えています。

第5期銀河福祉タウン計画の推進について

国のモデル及び補助事業の2点について報告します。

1. 安心生活創造事業は、平成21年度から3年間介護サービス等を利用していない一人暮らし高齢者や障がいのある方などに見守りや買物支援などの日常生活支援を行ってきた事業で、現在、事業の一部を町社会福祉協議会に委託し、生活・介護支援サポーター要請研修を受講した訪問員が、支援プランに基づいた定期的な(週1~2回)訪問を行っています。

本町の対象者をもれなく把握し、自治会や民生委員

との情報の共有を行っている点で、全国の模範となる取り組みとして高い評価をいただいております。厚生労働省より事業継続の内示を受けたところです。

2. 地域ケア多職種協働推進事業(ワンストップ相談支援事業)は、地域包括支援センターの強化を図る厚生労働省の補助事業です。

主に高齢者や介護に関する相談機関となつていますが、障害のある方や生活困窮者への対応など、地域住民や関係部局からの多様なニーズに対応し、生活の継続に軸をおいた切れ目のない支援を継続するために総合相談窓口としての機能充実が必要と考えています。

総合相談体制の整備と地域住民のさらなる利便性の向上に努めていきたいと考えています。



福祉サービスの窓口

委員会云しレポート

総務

常任委員会

調査日／平成24年4月19日

○ふるさと銀河線跡地の
処理状況と今後の見通
しについて

①取組の概要

平成19年度よりレール、枕木等の販売、緊急雇用対策の活用で錦町宿舍等の撤去、仙美里川、利別川橋梁撤去等を行いました。

また、6回の「ふるさと銀河線跡地対策会議」を開催し具体的な検討と対応を行ってきました。

②今後の利活用の見通し

本別、勇足、仙美里市街地については公共的な用地として町が管理し、農村部は用地確定測量後、隣接地権者に売却する手続きを進めます。譲渡価格は26円／㎡で、線路砂利は土地につけて売却していきます。

また、市街地の線路跡地利活用と道の駅周辺整備については第6次総合計画と

の整合性を取りながら進めます。北5丁目の宿舍跡地等、約7,200㎡は、平成24年度中に本別農協に譲渡を予定。（今議会で議決）

まとめ

用地売却についてはこれまで切れないように隣接地権者への売却を進めるとしていますが、土地条件が難しい地域もあると思うので、個別対応にも力を入れる必要があると思います。

また、道の駅「ステラ☆ほんべつ」、ものづくり館「ゲンキツチン」など、まちづくりの中心となると思われる施設が整備され、町、農協、商工会の連携した取り組みを期待します。さらに跨線橋、鉄橋の活用についても検討すべきだと考えます。



本別町農協に売却した北5丁目銀河線跡地

産業厚生

常任委員会

調査日／平成24年4月24日

○農地行政及び土地改良
に関すること

・農地賃貸契約の
内容について

賃貸面積は2,502.25ヘクタールで、現況のうち面積に占める割合は21.2%となっています。

農地の賃貸は、農地法第3条の許可を受ける方法と

農業経営基盤強化促進法による利用権設定促進事業によるものですが、新規賃貸契約は、平成21年度は366.54ヘクタール、平成22年度は169.99ヘクタール、平成23年度2月末では91.16ヘクタールと減少しています。

土地基盤整備事業は毎年度の計画どおり進められています。

・賃貸契約に係る土地基盤整備の状況について

1 基盤整備事業実績

暗渠排水の実績は、平成8年度から平成23年度（砂利暗渠）で2,229.55ヘクタールを実施しました。

2 事業対象になる農地

所有地及び賃貸農地の一部を除く全ての農地ができます。

（注）一部とは水田転作奨励金を受けている農地。

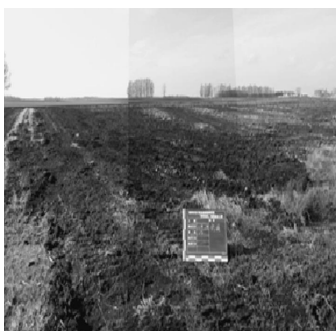
まとめ

次の2点の課題を解決し、基盤整備事業をすることによって、近年の異常気象による湿害を軽減し、品質のよい農作物の生産が可能になります。

課題

①土地所有者が農地流動化を図ること。

②土地所有者と借り手の間で事業に係る経費負担の明確化をしていくこと。



完成した圃場



砂利暗渠施工中



雨により冠水した圃場



他の町民の
皆さんも傍聴を



北4丁目 品田法子さん

今回は、本別義経教室から14名の多くの皆さんに議会傍聴に来て頂きました。その中で、議会傍聴は初めてとおっしゃる品田法子さんにお話しを伺いました。傍聴をした感想については、「大変緊張しました。緊張する場で、発言するのは難しいことだなあと感じました。他の町民の皆さんにも、議会を傍聴して頂きたいと思います。機会があれば、私も又傍聴したいと思います」

質問内容については、「質問者も答弁者もはつき

りと、わかりやすく説明していても良かったですね」と、「議員さんにはこれから本別町発展のために頑張っていたくださいというエールを送りたいです」とも話されました。

品田さんは、忙しい商売の合間をぬって交通指導員として30年以上活躍されてきました。

5年ほど前に、ご主人の病気をきっかけに80年続いた酒店を閉じてからは、趣味の民謡や老人クラブなどへ参加し日々楽しまれているそうです。

議会日誌

〔 4 月 〕

- 13日 議会広報特別委員会
- 18日 議会広報特別委員会
- 19日 総務常任委員会所管事務調査
- 23日 十勝町村議会議長会定例会
- 24日 産業厚生常任委員会所管事務調査
議会運営委員会
- 25日 第2回臨時議会、議員協議会、議員会役員会



〔 5 月 〕

- 9日 十勝活性化推進期成会文教福祉委員会（帯広市）
- 10日 議会運営委員会
- 16日 神奈川県大井町議会行政視察来町
- 22日 十勝活性化推進期成会定期総会（帯広市）
- 24日 議員協議会
ボランティア活動（ゴミ拾い）
- 31日 十勝林活議連総会



〔 6 月 〕

- 5日 北海道町村議会議長会定期総会（札幌市）
- 7日 議会運営委員会
- 8日 北海道横断自動車道北見地区早期建設促進期成会総会（北見市）
- 11日 第2回定例会開会、議員協議会
- 13日 議会運営委員会
- 18日 本会議（一般質問）、議会運営委員会
議会広報特別委員会
- 19日 本会議（議案審議）
- 23日 清流会総会（東京）
- 24日 札幌本別会（札幌市）
- 26日 池北三町行政事務組合議会（足寄町）



9月定例会は 4日から予定しています

私たちの住むまちの議会です
どなたも自由に傍聴できます
あなたも傍聴してみませんか

編集後記

春から不順な天候が続きましたが、この62号が皆さんの家庭に届く時は、小麦の収穫作業が最盛期のことと思います。

9月のきらめきタウンフエスティバルが過ぎて秋になる頃には、立派な「出来秋」となることを願っています。

8月で各委員会のメンバーが変わりますが、これからも「議会だより」が町民の皆さんと議会の懸け橋となればと思っています。

広報特別委員会副委員長

大住 啓一

